

次期地域福祉推進計画における評価指標の設定について（案）

1. 評価指標の設定の考え方

（1）基本目標の評価指標

- ・ 基本理念の実現に向け、基本目標毎に評価指標を設定し、達成状況を評価する。
- ・ 基本目標の評価は、市民アンケート調査等より、各基本目標に関連する意識に関する項目を成果指標として設定し評価を行う。

（2）基本計画（施策）の評価指標

- ・ （1）だけでは具体的な取り組みに対する評価が難しいことや、アンケートが毎年実施できるものでないことから、別途、基本計画（基本施策）に指標を設定する。
- ・ 指標は、各計画（施策）の中でも重点的に取り組む展開に関連するものを中心に、数値等の客観的な指標である活動指標を設定する。
- ・ 基本計画（施策）の評価指標については、事業の見直し等状況の変化に応じて、本計画の中途でも柔軟に見直しできるものとする。

（3）各計画（施策）の進捗管理

- ・ 基本計画（施策）の評価指標については、定期的に評価を行い、計画の達成度を確認する。
- ・ 特に重点取組については、毎年度進捗状況と達成度を管理する。
- ・ 計画の展開に関連する個別事業について、実施状況等の進捗管理を毎年度実施する。

※ 重層的支援体制整備事業の評価

- ・ 「重層的支援体制整備事業実施計画」は本計画に内包されるため、本計画の評価指標と一体的に評価を行う。

2. 施策体系と指標との関連性

